

競技上の注意事項

1. 競技規則と競技方法

- (1) 本大会は令和6年度公益財団法人日本パラスポーツ協会編「全国障害者スポーツ大会競技規則」及び本大会「競技上の注意事項」を適用する。
- (2) 競技方法は、各組タイムレースとする。競技は「競技進行表」により行う。
- (3) 個人種目の申し込みは1人2種目までとする。
- (4) フリーリレーは選手1人につき1種目、1回の出場を原則とする。
- (5) フリーリレーのみでも可 ※団体で3チーム以上出場の場合は要相談
- (6) プール施設室内温度は31℃、水温31℃程度とする。

2. スタートについて

- (1) スタート方法は、障害区分による制限をしない。ただし、安全にできる方法で実施すること。
- (2) 失格はとらない。※本来失格になる場合は「アドバイスシート」をお渡りする。
- (3) 競技に関する違反があった場合は、アドバイスシートにて助言をする。
※競技中の中断(立つことなど)への回数制限はしませんが、選手のみならず、家族・指導者の方も完泳のための努力・指導をお願いします。

3. 競技順

競技は、「競技進行表」により行う。

4. 招集

- (1) 招集場所は体育館内にて、競技開始時刻の15分前、招集完了時刻は競技開始時刻の5分前とする。
プログラムを確認し、時間に遅れずに招集を受けること。**招集完了時刻に遅れた者は棄権とみなす。**
- (2) 競技の進行により、招集時間が変更する場合がありますので、注意すること。

5. プール内への入場

本大会では、**事前に申請した**入退水時の介助者、合図棒による合図の為の介助者と団体代表者1名のみとする。
(受付へ申出て入場許可をもらい、プールサイドに入場する際は見える場所にバンドを装着すること。)



黄色は介助者用
※事前に申請がある方



青色は団体代表者用
※1団体につき1枚のみ
※事前に申請がある方

6. 競技時間

競技時間は、進行により変更する場合がありますので、各自進行状況に注意すること。
(進行が30分以上早くなった場合は、審判長の判断で時間を調整する。)

7. 棄権・訂正について

棄権・プログラムの訂正は当日受付に棄権・訂正用紙を提出すること。
当日の参加種目の変更や追加は一切認めない。

8. 速報の掲示

速報は、体育館内に掲示する。

9, 記録

完泳者には「参加記録証」を受付にてお渡しする。

10, ウォーミングアップについて

実施時間は下記の通り。なお、使用レーンはスタッフの指示に従うこと。

※参加人数により時間を変更する場合があるため、参加決定通知書を必ず確認すること。

プログラム名	練習時間
No1～6	9:10～9:40
No7～11	13:45～14:15

11, その他

- (1) 本記録会での浮助具とは、水に浮く助けとなる道具をさす。
- (2) 水深の浅いコース(0.7m-0.9m-0.7m)を希望する者は、申し込み書の「赤台コース」欄に『有』と必ず明示すること。※このコースに限り飛び込みなしとし、入水スタートとする。
(浅いコースは1コースのみ、他のコースは水深 1.1m-1.3m-1.1m)
- (3) 本記録会は、公益財団法人日本水泳連盟「プール水深とスタート台の高さに関するガイドライン」より、飛込台からのスタートは禁止とし、プールサイドからの飛び込みのみとする。また、上記のガイドラインより飛び込みスタートの方法を十分習得している泳者のみとする。
なお、下記日程にて飛び込み方法の講習会を開催する。飛び込みを希望する者は、選手向けの本講習会にご参加いただくことを推奨する。選手向け講習会に参加できない者は、指導者向けの研修会への参加を可とする。両日ともに参加できない者は、本記録会までに飛び込みのスタート方法を十分に習得していることを推奨する。
参加の可否については、申込書に記入すること。
～講習会日時～
選手向け：令和 6 年 9 月 8 日(日) 18:00～20:00
指導者向け：令和 6 年 9 月 6 日(金) 18:00～20:00
本講習会の詳細については別紙を参照すること。
- (4) 水深の浅いコースの隣となる 2 コースについては水中スタートのみとし、3～6 コースはプールサイドからの飛込のみ可とする。
- (5) 各種目の組編成は申告タイムにより行うため、予想タイムを記入すること。
- (6) プール用車いすを使用したい場合、体育館内の選手受付に申し出ること。使用後は元のところに返却し、使用が終わった旨を受付に報告すること。
- (7) 選手の休憩・待機場所は、体育館のみとする。(宿泊棟等への立ち入りはできない。)
※体育館内での食事(軽食含む)は禁止。水分補給は、栓のついたペットボトル、ドリンクボトルのみ可。
- (8) 更衣は、プールの更衣室を利用すること。なお、ロッカー使用時は必ず 100 円硬貨により、施錠すること。
(使用後、硬貨は返却される。)紛失などの責任は一切負わない。
- (9) 大会期間中における事故または傷病については、応急処置のみとする。その他の責任は負わないので、体調などは各自自己管理すること。なお、会場内で体調不良となった場合は、近くのスタッフに申告し、移動せずその場で指示を待つこと。
- (10) 体育館内の写真撮影は、可とする。それ以外の施設では、写真撮影および動画撮影は禁止とする。
※体育館内で撮影する際は、他の人が写真に映らないように配慮すること。
- (11) 手話通訳者は適宜配置とする。
- (12) 当日は混雑が予想されるため、観覧席は観覧者のみとし、場所取りはご遠慮ください。
プールサイドに入場する場合は、リストバンドを見える場所に装着すること。リストバンドは競技終了後、各自破棄を行うこと。また手荷物は、持ち込まないこと。
- (13) 主催者が許可した報道機関等の撮影及び録音、ならびに放映及び放送についてご協力をお願いします。
また、冊子やセンターHP 等への写真等の掲載についてご協力をお願いします。